

「2022 輝く県民活躍大賞」受賞団体及び活動

1 受賞団体、活動

※部門毎五十音順

■ジュニア・ユース部門

1	団体名	南陽市中高校生ボランティアサークル にじ【南陽市】
	活動名	中高生による社会貢献活動
2	団体名	三川町中高生ボランティアサークル 来夢来人【三川町】
	活動名	思いやりの循環社会！中高生による幼児・児童との交流ボランティア

■若者部門

1	団体名	ボランティアサークル ポプラ【米沢市】
	活動名	地域の方と共に、地域の可能性を広げたい！地域活性化活動
2	団体名	山形大学模擬裁判実行委員会【山形市】
	活動名	模擬裁判公演

■一般社会貢献部門

1	団体名	羽州街道「檜下宿」研究会【上山市】
	活動名	かみのやま草屋根プロジェクト(持続可能な地域循環型サイクルの構築)
2	団体名	SKIT かほく【河北町】
	活動名	寸劇を通じた防犯活動
3	団体名	公益社団法人山形県看護協会【山形市】
	活動名	「出前授業」講師派遣事業 いのちの教育・性の健康教育

2 団体、活動の概要

■ジュニア・ユース部門（2件）

受賞団体	南陽市中高校生ボランティアサークル にじ		
所在地	南陽市	会員数	26名（全員中高生）
代表者	かんの 菅野 あずみ		
受賞活動	中高生による社会貢献活動		
活動地域	南陽市		
活動内容、 評価の ポイント	<p>高校生が、学校で学んでいる福祉や介護の知識と技術を活かして地域のために貢献したい、笑顔で「にじ」のようにまちを明るくしたいという想いで活動を開始しました。約23年に渡り、高齢者施設で利用者とコミュニケーションを図りながら夏祭り会場誘導、地域や施設の環境整備を行うほか、乳幼児施設では園児との交流や窓ふき・園庭の草むしり、街頭募金、ポリ袋で非常食作りの訓練等の活動を行っています。コロナ禍の中では、市内の福祉施設への手作りマスクケース寄付、施設利用者への手作り年賀状発送を実施しました。活動内容が多岐にわたり、かつ地域に根ざしており、まさに「地域が子どもを育てる」を実践している活動です。</p>		

受賞団体	三川町中高生ボランティアサークル 来夢来人		
所在地	三川町	会員数	49名（全員中高生）
代表者	さくま みう 佐久間 美羽		
受賞活動	思いやりの循環社会！中高生による幼児・児童との交流ボランティア		
活動地域	三川町		
活動内容、 評価の ポイント	<p>中高生の仲間づくりを目的に、30年以上に渡りボランティア活動を継続しています。保育園や子育て支援センターなどに訪問し、子ども達との交流や読み聞かせ、清掃、装飾制作等の実施や、町公民館や観光協会のイベントで、運営補助や出店等の協力を行っています。近年、参加中高生は増加や継続が見られ、仲間意識を深めるとともに、主体性や自主性、地域愛を持った次世代の地域の担い手として成長しています。</p> <p>活動に参加する学生は増加傾向にあり、地域を支える人材育成及び子ども文化の伝承に繋がっています。</p>		

■若者部門（2件）

受賞団体	ボランティアサークル ポプラ		
所在地	米沢市	会員数	40名（全員若者）
代表者	高橋 晟子 <small>たかはし あきこ</small>		
受賞活動	地域の方と共に、地域の可能性を広げたい！地域活性化活動		
活動地域	米沢市を中心とした置賜地域		
活動内容、 評価の ポイント	<p>ボランティアを通して地域の方との交流を深め、よりよい社会づくりに貢献することを目的として活動しています。令和3年からは、「今まで以上に活動の幅を広げたい！」と地域活性化活動にも積極的に取り組んでいます。</p> <p>地域のまつりの広報やスタッフとしても活動しており、広報活動として、NCV米沢「よねざわ学生channel」や米沢市動画課のYouTubeに出演し、紅花の魅力や生産者の方の思いをPRしています。また、地域の方からの依頼によるボランティア活動なども行っています。紅花・花笠・芋煮会など山形ならではのコンテンツが多く、地域活性に寄与しています。</p>		

受賞団体	山形大学模擬裁判実行委員会		
所在地	山形市	会員数	91名（全員若者）
代表者	実行委員会委員長 佐々木 裕紀 <small>ささきき ゆうき</small>		
受賞活動	模擬裁判公演		
活動地域	山形市内		
活動内容、 評価の ポイント	<p>法律を学びたいという思いを抱いていた学生により組織され、法律や社会問題といった学生の研修成果を地域の方々に還元することを目的として活動しています。</p> <p>いじめや過労自殺、同性婚などのテーマを取り上げ、法律問題に詳しくない学生の目線も踏まえつつ、より地域の方々と近い目線から最新の社会問題について考えることを重要視しています。脚本の作成や広報活動といった講演準備から演技や舞台演出など、団体の活動すべて学生自身の手で運営を行っています。現代社会の難しい課題に向き合い、専門機関の協力を得ながら長年継続し、地域の大人にとっての問題提起にもつながる意義深い活動になっています。</p>		

■一般社会貢献部門（3件）

受賞団体	羽州街道「檜下宿」研究会		
所在地	上山市	会員数	23名
代表者	会長 佐藤 司郎		
受賞活動	かみのやま草屋根プロジェクト (持続可能な地域循環型サイクルの構築)		
活動地域	上山市檜下地内		
活動内容、 評価の ポイント	<p>上山市内には文化財に指定された茅葺屋根の歴史的建造物が9棟あります。茅葺屋根の適正な保存管理は容易ではなく、茅を県外で購入すると大きな負担となっていたことから、地域の耕作放棄地を茅場に再生させて活用し、貴重な茅葺文化を地域で正しく伝承する活動に着手しました。耕作放棄地を活用した再生茅場で、毎年春と秋の下草刈り、11月の茅刈りを行っています。茅刈りには、地域住民の他、活動に賛同する県内の児童や学生、茅葺職人等も参加し、活動の輪が広がっています。刈り取った茅は檜下宿を含め市内外の茅葺屋根の修繕に使用されます。地域の伝統文化の継承と活性化をイベント的にして、地域住民以外にも巻き込んで広く展開しています。</p>		

受賞団体	SKITかほく		
所在地	河北町	会員数	13名
代表者	代表 古澤 直義		
受賞活動	寸劇を通じた防犯活動		
活動地域	村山地域		
活動内容、 評価の ポイント	<p>高齢者をターゲットとした特殊詐欺被害が多発している現状を知り、様々な詐欺の手口を寸劇で演じることで、具体的な手口が分かり、詐欺被害の未然防止につなげることができるのではないかと思い、活動を始めました。</p> <p>詐欺被害のニュース等の事例をもとに寸劇を制作し、依頼に応じて地域の公民館等で公演を行っています。また、寒河江警察署との協働で詐欺防止の寸劇動画を制作しYouTubeで公開した他、県消費生活センターの詐欺防止ラジオCMに出演しました。寸劇形式で見ることが高齢者の方にもわかりやすく警鐘できており、報道や役所等だけでは足りない「隙間」をカバーする活動で、地域貢献度の高い取り組みです。</p>		

受賞団体	公益社団法人 山形県看護協会		
所在地	山形市	会員数	7591名
代表者	会長 若月 裕子		
受賞活動	「出前授業」講師派遣事業 いのちの教育・性の健康教育		
活動地域	山形県内全域		
活動内容、 評価の ポイント	<p>国や県で健康教育・いのちの教育が推進されたことや学校等からの性教育の依頼増加、県内の人工妊娠中絶率が平成10年～13年に全国上位になったことから、若者の健康な性への支援と次世代育成支援の必要性を感じ、活動を始めました。</p> <p>当該会員（保健師、助産師、看護師等）が講師となり依頼のあった小中学校や高校等でのいのちの教育、性の健康教育を実施しています。受講側の要望や年代に合わせ、自他の命を大事にすること、男女平等、性犯罪の被害者・加害者にならないことなどを伝えています。</p> <p>社会の多様化が進展するなか、学校や家庭で教えきれないことを担う大切な活動で、プロによる草の根啓発活動としてのお手本事例です。専門性と組織力を活かして精力的に活動展開されており、未来を担う人づくりに大きく貢献する取組みです。</p>		